

令和5年度 岡山県立津山工業高等学校グランドデザイン

校訓

至 誠 貫 行

〔意訳〕「清い心で粘り強くやりぬく」ことであり、「社会のために貢献する」ことに他ならない。

キャッチ フレーズ

チェンジ チャレンジ テクノロジー

時代の流れを敏感に捉え、新しいものづくりを目指して常に改善と挑戦を繰り返します。

スクール・ ミッション

（美作地域唯一の工業高校としての使命、存在意義）

専門的知識と技術・技能を習得させる工業高校として、他者と協働してものづくりに取り組むことや地域等と連携した活動により、社会の変化に対応する力や確かな勤労観、職業観を育む教育活動を通して、それぞれの専門分野で主体的に活躍し、社会の発展に貢献する人材の育成を目指す。

育てたい 生徒像

- 社会規範を尊重し、心身ともに柔軟で、たくましい生徒
- 地域に貢献する豊かな心を持ち、郷土を愛する生徒
- 創造力に富み、社会の変化や技術の進歩に柔軟に対応できる生徒
- 地域の人々との交流活動により、地域から愛される生徒
- 技術の習得や資格取得に励み、仲間と協力して本物のものづくりに取り組む生徒

P 何ができるようになるか ◆ 卒業までに身につけさせたい資質・能力

人間性（自立力）

自己管理能力

自己を理解し、
管理する力

地域を愛する力

郷土を愛し、地域の
発展に貢献する力

社会性（適応力）

協働力

多様な他者とコミュニ
ケーションをとる力

挑戦力

課題を発見し、
解決に挑戦する力

専門性（技術力）

創造力

アイデアを
カタチにする力

専門力

本物のものづくり
を実現する力

D 何を学ぶか

- ◆ 生徒の興味関心や進路に応じた6つの専門科
 - ・一人ひとりの進路を実現する多彩な専門科目
 - ・多くの検定や資格、競技会・コンテストなどへの挑戦
- ◆ 「地域」との関わりを軸にして
「総合的な探究の時間」と「課題研究」を一体化
 - ・「自分」、「地域の課題」を知り、「自己の進路」に結びつける
 - ・振り返りや発表など「整理・分析」、「まとめ・表現」の過程を重視
- ◆ 豊かな人間性・社会性を育む主体的活動
 - ・生徒会活動、部活動、ボランティア活動、社会貢献活動
 - ・出前授業やオープンファクトリーなど校外での様々な学習機会
 - ・四校間連携講座など他校生徒との交流

A 改善

D どのように学ぶか

- ◆ 思考力・表現力・課題解決能力の育成による、
確かな学力の定着
 - ・1人1台端末、8つのPCルームを有する先進的なICT環境
 - ・主体的な学びを実現する「わかる授業」
 - ・基礎基本を重視し、進路に応じた学力向上を図る各種講座（公務員・進学）等
 - ・環境に配慮した活動や生活ができる教材・指導
- ◆ 地域の教育力を生かした専門科授業
 - ・社会人講師を積極的に活用する実践的な授業
 - ・企業見学や現場見学、インターンシップなど地域での体験を重視した学習
 - ・「スマート専門高校」としての施設設備など恵まれた実習環境

C 何が身についたか ◆ 卒業までに身につけさせたい資質・能力を多面的に評価

- ・高校卒業後の進路目標を、地域や日本、世界の視点を踏まえて考えられる。
- ・職業人としての勤労観、職業観、倫理観、技術・技能を身につけている。

※ペーパーテストによる評価に加えて、パフォーマンス評価、ルーブリック評価などを活用。

実施するために何が必要か

- ◆ 地域との連携・協働の充実、「チーム津山工業」の体制構築
 - 津山市（産業支援センター等）、地元企業、地域の中学校等関係機関や、同窓会・保護者等との連携・協働の推進
 - ・生徒の進路に直結する本校の専門科授業や探究学習等への支援
 - ・地域のステークホルダーへの積極的な広報活動
 - 教職員の指導力の向上と業務の精選・効率化
 - ・「わかる授業」づくりや生徒・保護者との信頼関係構築スキルを身につける研修
 - ・ICTの校務活用による生徒と向き合う時間の確保

生徒をどのように支援するか

- ◆ 職業人としての倫理観を育む生徒指導、教科指導
 - ・校則・時間遵守、あいさつ運動、日々の清掃指導
 - ・専門科の授業での安全教育の充実（5S運動等）
- ◆ 教育相談体制、担任等による面談・カウンセリングの充実
 - ・担任による生活面や進路等きめ細かい面接回数を年2回設定
 - ・進路課による生徒の個に応じたキャリアプランニング支援
 - ・相談室による「いのちの教育」を推進する各種教員研修
- ◆ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーとの連携
 - ・生徒や保護者に寄り添う支援の充実